

# 地場賃金の引き上げ 公的責任の役割発揮を 自治体キャリア

Part 19

東京地評も加わる東京春闘共闘会議は①自治体として  
ディーセントワーク(働きがいのある人間らしい仕事)  
を保障することと住民サービスの改善、②自治体発注の  
公共工事や公共調達、民間委託、指定管理者制度の事業  
に従事する労働者への公正な賃金・労働条件の保障、③

## 台東 公契約日程に言及 2024年4月の施行へ



例年を上回る職員の出席があった  
台東区との懇談

1月16日、  
台東区役所で  
の台東区との  
懇談は、東京  
春闘の側から  
10人(東京土  
建は3人)、  
区側は約30人  
が出席しまし  
た。昨年を大  
きく上回る職  
員が参加し、  
組合側の要望  
や質問にたい  
ねいかつ迅速  
に回答しよう  
という台東区

の姿勢が見られました。  
昨年6月の台東区議会でも服  
部征夫区長は公契約条例制定  
に前向きな答弁がありました  
た。ポイント2の懇談のなか  
で、区側はスケジュール(案)  
について言及。2023年度  
に条例の議案提出、2024  
年4月に施行、その後労働報  
酬審議会等の設置、2025  
年度の条例の適用、というも  
のです。

## 板橋 現場環境調査へ 対応の変化見られる

【板橋・書記・森千恵子記】  
1月20日、板橋区役所で板橋  
区との懇談が行なわれまし  
た。参加は板橋区から7人、  
キャリア参加者は10人(内、

後、項目に沿って懇談を行な  
いました。  
公契約条例について、板橋  
区では一貫して「制定は考え  
ていない」という態度を崩し  
ませんでしたが、昨年からの時  
代の要請もある。できるとこ  
ろから検討が必要になってい  
る」と対応の変化が生まれ、  
検討が進んでいました。今回  
の懇談では具体的な日程まで  
は明らかになりませ  
んでしたが「要綱で  
まず現場の労働環境  
について調査し、実  
態把握をしたところ  
で、公契約条例につ  
いても模索していき  
たい」との回答があ  
りました。  
また、この間、板  
橋支部でも産業振興  
課に再三要請してき  
た、「区内事業者支  
援を求める要望書」  
も加味された「エネルギー価  
格高騰対策設備更新助成金」  
についても話題になり、今後  
を要請しました。



発言する須賀朗板橋支部副委員長  
(前列右から2人目)

「積極的な意見交換の場  
しよう」と呼びかけて始ま  
りました。1月16日、文京シ  
ビックセンター地下会議室  
で、自治体側より契約管財課  
長をはじめ4人、組合側から  
は11人が参加しました。20  
23年度より、ついに公契約  
条例が具体的に検討されるこ  
とが示されるなかでのキャ  
パンとなり、期待を抱かせる  
内容となりました。

## 文京 「点から面に変化した」 23年度から検討

「積極的な意見交換の場  
しよう」と呼びかけて始ま  
りました。1月16日、文京シ  
ビックセンター地下会議室  
で、自治体側より契約管財課  
長をはじめ4人、組合側から  
は11人が参加しました。20  
23年度より、ついに公契約  
条例が具体的に検討されるこ  
とが示されるなかでのキャ  
パンとなり、期待を抱かせる  
内容となりました。

### 杉並

#### 新区長誕生で 期待も込め

1月18日、杉並区役所での  
杉並区との懇談には、東京春  
闘から8人(東京土建は3  
人)、区側からは5人が出席  
しました。  
東京春闘の白滝誠事務局長  
(東京地評副議長)は、昨年  
6月の区長選で岸本聡子新区  
長が誕生し、区職員内でのハ  
ラスメント根絶にも積極的に  
取り組んでいることに期待す  
ると、冒頭のあいさつの中  
で述べました。  
ポイント2での懇談では、  
高取二三杉並支部副主任書  
記が物価スライド条項に基づ  
く契約内容の改善が下請まで  
に反映されているのかを区が  
元請に指導すること、入札制  
度で建設キャリアアップシ  
ステムを加点対象にすることな  
どの評価基準改善等、を要望  
しました。  
ポイント3に関しては、縫  
村信秋杉並支部書記が23区  
のいくつかの自治体でも行な  
われる区立小中学校での給食  
費の無償化や区とペイバイキ  
ャンペーンの再度実施を要望  
しました。また村松澄杉並支  
部書記は、高日射反射率塗装  
(省エネ)への助成金額の引  
き上げ、設置から10年以上が  
たっている火災報知器の交換  
などを要望しました。

### 詰将棋の解答

- ▲5四桂△同銀▲3一角△4  
三玉▲3二銀不成△同玉▲4  
二金まで7手詰。



発言する大木栄一  
本部  
常任中央執行委員

1月16日、江東区文化セン  
ターでの江東区との懇談に  
京土建からは2人、江東区

の側からは5人(総務課、情  
報システム課、職員課、経理  
課、経済課、いずれも課長)  
が出席しました。  
ポイント2に関  
する懇談の中で、  
東京福祉バス株式  
会社(福祉バス)

## 江東 条例効果の発言も アンケート実施を要望

労働組の代表は公契約条例が賃  
金引き上げに好循環をおよぼ  
すことについて説明しまし  
た。福祉バスは都内に4営業

区側は公  
契約条例制  
定を検討す  
るといっ  
るなかっ  
たものの、公契約下で働く者  
の発注者責任について触れ、  
区発注現場での労働環境につ  
いての調査を行なっていく

わけて世田谷営業所の福祉輸  
送部門の時給が1170円  
(2023年は1230円に  
なる予定)となったことで、  
たもの、公契約下で働く者  
の発注者責任について触れ、  
区発注現場での労働環境につ  
いての調査を行なっていく

守られていなければ、「指導」  
「指名停止」を行なうと発言  
しました。  
東京土建の代表は、これま  
で区の発注工事現場へ入場し  
ての組合によるアンケート調  
査が拒まれていたことを述  
べ、アンケート調査結果を区  
とも共有することを求め、組  
合による調査ができるように  
区が現場に指導することを要  
望しました。